

1 健康経営®の普及に向けた取組み — DAIDO KENCOアクション —

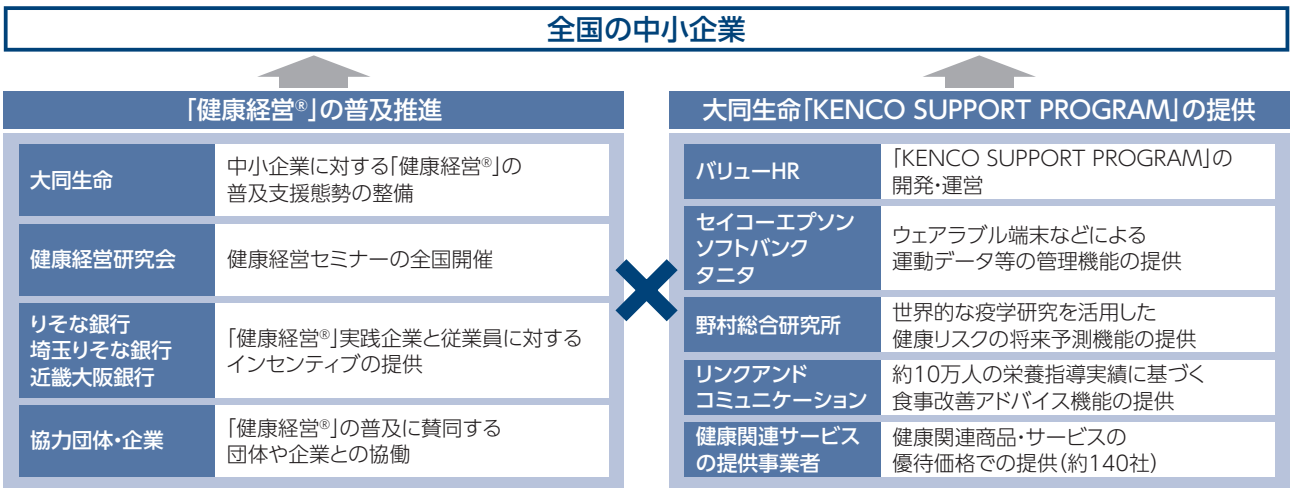
当社は中小企業による「健康経営®」の実践を支援することで、中小企業とそこに働く人々が生き活きと活躍できる社会づくりへの貢献と、わが国の高齢化社会が抱える課題解決への貢献を目指しています。

※「健康経営®」とは、企業が従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に従業員の健康管理・健康づくりを実践することです。「健康経営®」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。



健康経営®の普及を支援する企業・団体との協働

中小企業による「健康経営®」の実践を支援する企業・団体との協働の輪を広げることで、全国の中小企業に対して、1社でも多く「健康経営®」を普及・浸透できる態勢を構築してまいります。

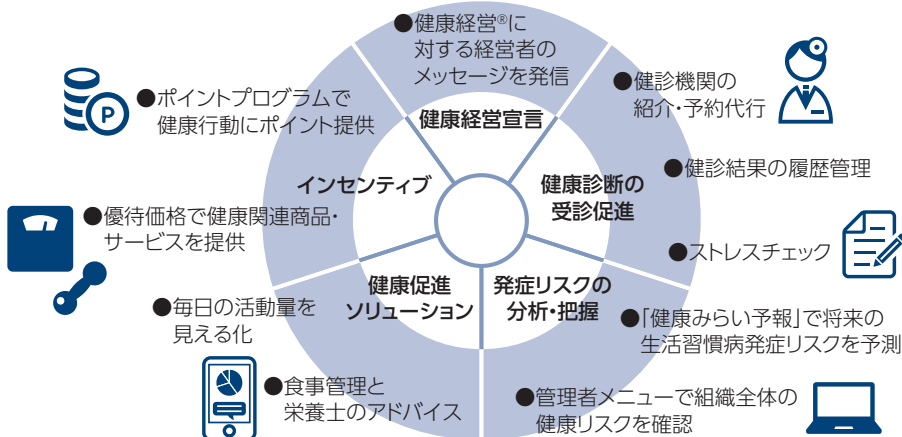


健康経営®の実践ツール大同生命「KENCO SUPPORT PROGRAM」の提供

大同生命「KENCO SUPPORT PROGRAM」は、株式会社バリューHRを中心に、専門的な技術やノウハウを有する多くの企業の協力を得て開発いたしました。

経営者による「健康経営宣言」の社内共有、健康診断の受診促進、健康リスクの分析、健康促進ソリューションの提供、インセンティブの提供など、経営者と従業員それぞれにとって必要な機能をフルに備えたもので、「健康経営®」のPDCAを一貫して支援できる、中小企業向け総合プログラムです。

大同生命「KENCO SUPPORT PROGRAM」の全体像



2 HALプラス特約の発売

CYBERDYNE株式会社(以下、サイバーダイン社)が開発・提供するロボットスーツ「医療用HAL®(下肢タイプ)」(以下、「医療用HAL®」)による所定の難病治療を保障する業界初*の商品「HALプラス特約」を平成29年7月に発売しました。本特約を当社の医療保険「Mタイプ(無配当総合医療保険)」に付加することにより、Mタイプの魅力を一層向上させるとともに、「医療用HAL®」による難病治療の普及・浸透の促進を通じて、「人々の健康で豊かな社会づくり」へ貢献していきます。

*平成29年4月現在当社調べ

サイバーダイン社との協働



当提携を通じて「人々の健康で豊かな社会づくり」に貢献します!

商品の主な特長

- ロボット治療として世界で初めて公的医療保険の適用が認められた「医療用HAL®」による治療を保障する先進的な商品です。
- 以下の難病のうちいずれかに罹患し、「医療用HAL®」による治療を受けた場合に、被保険者に一時金で100万円を支払います。

・脊髄性筋萎縮症	・遠位型ミオパチー	・球脊髄性筋萎縮症	・封入体筋炎
・筋萎縮性側索硬化症(ALS)	・先天性ミオパチー	・シャルコー・マリー・トゥース病	・筋ジストロフィー

- 「Mタイプ」に保険料無料で付加することができます。
- 本特約の発売前にご加入された「Mタイプ」・「Mタイプ特約(無配当総合医療特約)」が付加されたご契約にも、お手続き不要・保険料無料で自動付加します。

【参考】HAL®とは

HAL®(Hybrid Assistive Limb®)とは、サイバーダイン社が開発した、身体機能を改善・補助・拡張・再生することができる「サイボーグ型ロボット」です。

「医療用HAL®」は、世界初の「ロボット治療機器」として欧州、日本で医療機器の承認を取得しました。

日本では、平成28年9月から8つの神経・筋難病疾患を対象に、新医療機器として公的医療保険を使った治療が開始されています。



医療用HAL®